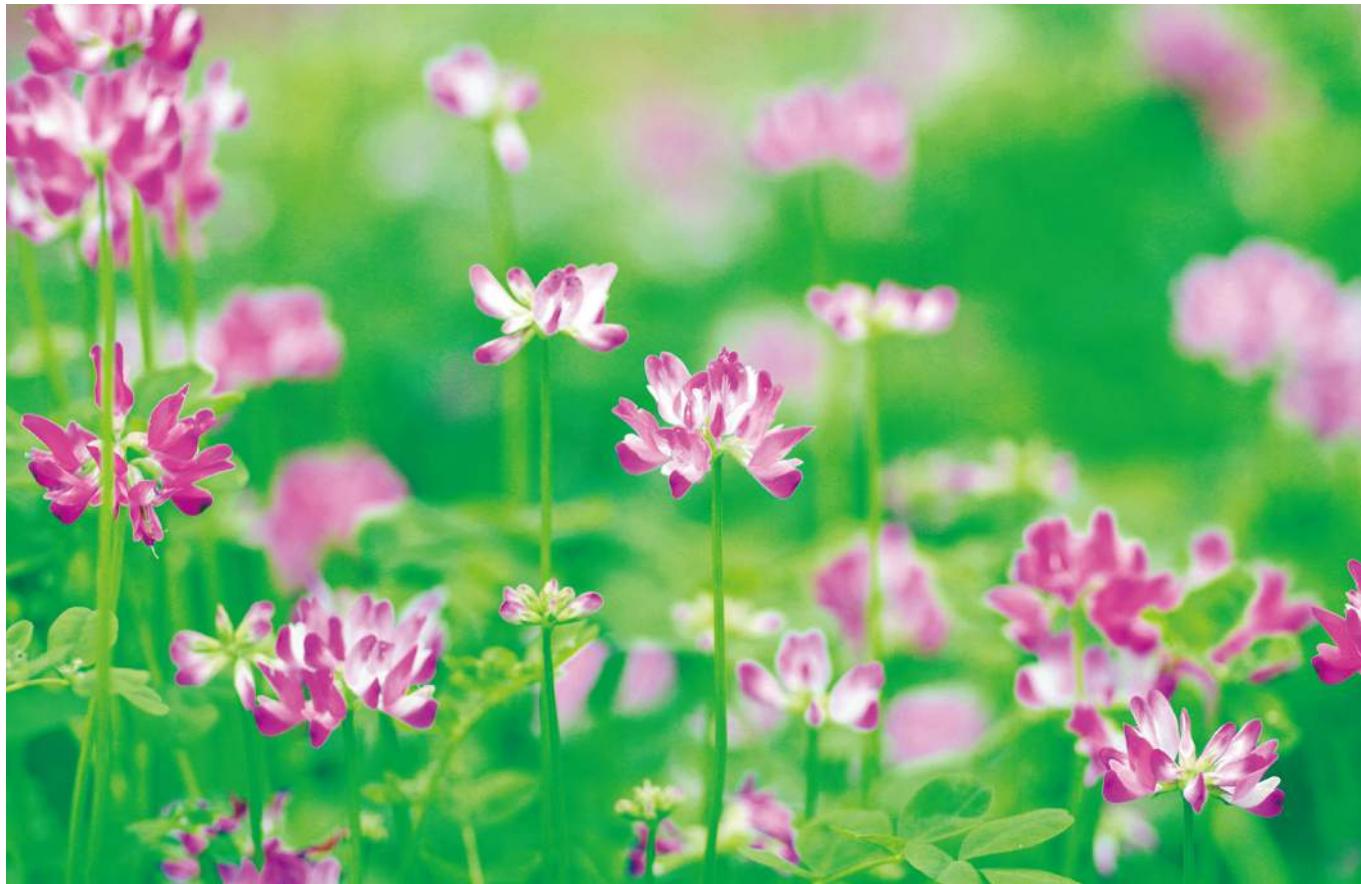


# かけはし 72

No.



## CONTENTS

- 病気のはなし:COVID-19 ~この不条理~ ··· (2)
- 新入職員紹介 ······ (3)
- 薬剤科 実務実習を終えて ····· (3)
- リハビリテーション科 実習感想 ··· (4)
- 透析室紹介 ······ (4)
- 病棟紹介 ······ (5)
- 栄養管理科紹介 ······ (5)
- 吾輩は猫であるシリーズ エピローグ ··· (6)
- 新ホームページ紹介 ······ (6)
- 地域医療連携室だより ······ (7)
- 診療日程表 ······ (8)
- 編集後記 ······ (8)



## 病気のはなし

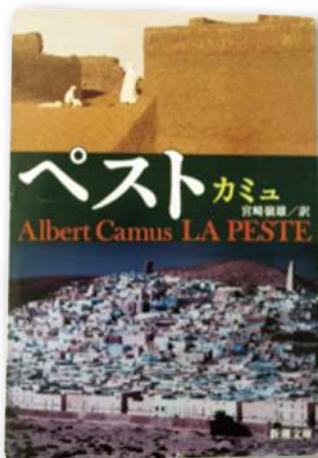
### COVID-19パンデミック! ～この不条理～

呼吸器内科 医師 渡辺 康典

現代人にとっては未曾有のCOVID-19パンデミックの最中にこの原稿をかいています。日本でも先日7都道府県に緊急事態宣言が発出されました。とは言っても人の移動の制限に強制力はない緩いものとなっています。翻って世界に目を向けてみると、ロサンゼルスで大学生活を送っている甥からの情報では、日常品の買い物以外の外出は原則禁止されおり、複数で街中を歩くにも6フィート(182cm)の距離を保っていないと警官から注意を受けるそうです。またバンコクで和食料理店を営んでいる友人からは、市内のデパートなど商業施設は強制的に閉店させられ、飲食店でも店内での飲食物提供は一切禁止されているため、テイクアウトのみでしのいでいるとLINEが来ました。たった一種類のウイルス感染症により世界中の人類社会が麻痺させられ、自国第一主義や人種差別の問題まで現れている現状を目の当たりにすると、現代医学の進歩を横目に人間の現代社会が新型コロナウイルスにせせら笑われているとさえ感じます。

さてこの度の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の特徴として3つのことに注目したいと思います。第一に、重症化のリスクファクターとして高血圧や心疾患が強調されていることです。これはコロナウイルスが人間の細胞に侵入するときに結合する受容体が、心機能や血圧調整に大きく関与するangiotensin converting enzyme-2であることと関連があるかもしれません。次に、感染経路としてのエアロゾル感染の可能性です。これまで医学的にはウイルスの感染防御に通常マスクは効果がないとされてきました。しかしこの度の新型コロナウイルスは、密室で長ければ3時間くらいエアロゾルとして空中に舞い続ける可能性が指摘されています。さらに無症候者でもウイルスを保持していることも指摘されていることを考えると、皆が装着することでマスクが感染拡大防止に寄与する可能性は否定できません。ただし感染の主経路は飛沫、接触感染ですから適切な手洗い・うがいが重要であることには変わりありません。最後に、発熱・咳などの症状が出現する前に、嗅覚・味覚障害を認める例があることです。これは早期発見のポイントになるかもしれません。

COVID-19は未知のウイルスによる感染症ですから、専門家でもこのパンデミックがいつ終息するかはわかりません。医学的情報の少なさ、終息の予測がつかないところに皆さん不安を感じているのではないでしょうか。そこで一冊の小説を皆さんに薦めます。カミュの「ペスト」です。私の表題を見てピンときた方もおられるでしょう。アルジェリアのとある都市がペストの流行により完全にロックダウンされます。そこで繰り広げられる病気、人生の不条理がテーマとなっています。パンデミックの真只中にいる我々の心情・不安と重なる部分が多いのではないかでしょうか。この原稿が掲載される頃には、この小説と同様に、人間の英知の結集によってパンデミックが終息していることを祈るのみです。



# 新入職員紹介

## 頑張ってください!!



## 看護師

多久和 麻里

2階病棟の一員として勤務させて頂いています。患者・家族の想いに寄り添える看護師になりたいです。苦痛や不安をできる限り軽減できるようにコミュニケーションをとりたいと考えております。よろしくお願い致します。

## 社会福祉士

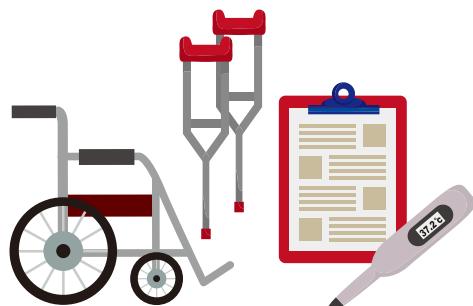
小林 道子

社会福祉士として地域連携室で勤務させて頂いております。近年は家族関係が希薄で生活が困窮等・困難な事例が増加していますが、社会福祉士としての力を発揮し問題解決に役立てればと思っています。よろしくお願いします。

## 理学療法士

田中 敦也

理学療法士として勤務させて頂いています。4年間の学生生活を終え、初めての職場ということで分からぬことだらけで不安ですが毎日がむしゃらに一生懸命頑張っていきたいと思いますのでよろしくお願い致します。



## 薬剤科

実務実習を終えて

福山大学薬学部

井龜 和哉

11週にわたり病院実習で大変お世話になりました。調剤業務だけでなく、手術や中心静脈カテーテル留置、透析室での回診やカンファレンス、服薬指導等、幅広い業務を体験させていただきました。病院業務について雰囲気を味わうことができ、病院薬剤師の役割や業務の幅広さを実感することができました。電子カルテから病名や既往歴、医師や看護師の記録、検査結果を知ることができ、処方意図についても詳しく学べ薬のことについて深く勉強することができました。まだまだ薬の知識は足りないのでもっと専門的な知識を学びたいと思いました。

また、薬局での業務や見学、カンファレンス、医師からの課題についての取り組みを通して、薬剤師や他職種とかかわることができました。そして、どの方も優しく丁寧にご指導して下さったので本当に良かったです。

実習で学んだことを活かして、先生方のように活躍できる薬剤師になれるように頑張りたいと思います。最後になりましたが、お忙しい中指導してくださった薬局の皆様、本当にありがとうございました。

川崎医療福祉大学 医療技術学部  
リハビリテーション学科 理学療法専攻3年

豊川 容平

3週間、実習させていただきありがとうございました。今回の実習ではカンファレンスの参加や疾患に対するリハビリの見学・理学療法の評価など多くの経験をさせていただきました。また貴重な時間を割いて竹政理事長に直接ご指導いただき本当に感謝しています。さまざまな経験をさせていただく中で、自分の知識不足や患者様とコミュニケーションを取る難しさを痛感しました。実習担当である先生方が丁寧に教えてくださったおかげで多くのことを学ぶことができました。素晴らしい指導者の方々に会えて本当に良かったです。大学生活はあと一年ですが、充実した時間となるように実習で経験したことを生かして今後の勉学に励みたいと思います。

最後になりますが、実習指導の先生をはじめリハビリテーション科の皆様、職員の皆様、実習に協力してくださった患者様、本当にありがとうございました。

#### 部署紹介

#### 〈透析室〉

看護師

谷森 司麻

##### ◆透析の歴史◆

腎不全の治療で最も古いのは、1902年に犬で実験的に行われた腎移植です。そして1912年にはアメリカではじめて人工透析が行われましたが、血液が固まるのを防ぐヘパリンはまだ発見されていなかったそうです。1918年にヘパリンが発見され、1923年に腹膜灌流に成功したといわれています。ですが、血液透析(HD)も腹膜透析(PD)も実際に治療を確立したのはこれよりずっと後の第二次世界大戦後なのです。第二次大戦中、爆撃のショックや負傷で、急性腎不全を患う人が急増し、コイル型の人工腎臓とドラム缶ほどの大きさの洗濯機のような機械で、尿毒症になった人々を救ったそうです。

1960年代になると、企業も透析用の機械や透析液の開発を積極的に行うようになりました。単に延命のための手段にとどまらず、QOLに寄与する治療法となり、患者もどんどん増えてきました。現在日本で透析治療をしている人は33万人います。

透析の機械も透析液も、次々と良いものが開発されてきました。この背景には、医師と患者、看護師、技士たちの血のにじむような苦労と、合併症の克服など、一步一步前進してきた長い道のりがあることだとされています。

##### ◆セントラル病院の透析治療について◆

2019年4月に新病院に移転し、セントラル病院透析室は2020年3月で45周年という節目を迎えております。導入期、維持期の血液透析をはじめ、合併症のある患者さまの検査や手術、リハビリなどで転入院された際の透析や旅行などで透析を希望される方の臨時受入れも行っています。透析患者さまお一人おひとりが、自分らしく生き生きと過ごせますように、また安全で安心の透析治療の環境が提供できるよう、私たちスタッフも取り組んで参ります。



## 部署紹介

## 〈病棟〉

看護師  
小寺 美子

2019年4月から、病棟のベッド数が99床から60床となり、新病院がスタートしました。ICU11床を含む一般48床と、在宅療養支援を行うための地域包括病床12床となりました。病床の機能を分け、患者様の状態に応じた看護を行っています。二次救急病院として、夜間でも患者様に安心して入院していただけるように心掛けています。

近年は入院加療していた方々の多くが、「なおす医療」から「疾病と共に支える医療」に変化しています。退院してからの生活に不安を抱えている方も増えています。そのため退院支援看護師を配置し、生活サポートを含めた支援を行っています。入院生活の中で、いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護の提供を行って参りますので、よろしくお願いします。



## 部署紹介

## 〈栄養管理科〉

管理栄養士  
上本 知佳

栄養管理科では入院患者さまの栄養管理と適切な食事の提供、治療食が必要な患者さまへの栄養指導を行っています。

多職種が連携して作成した栄養管理計画を元に、状態に合った食事を提供しています。安心・安全な食事の提供はもちろん、楽しみにしていただける美味しい食事の提供を目指しています。病棟へ栄養士が積極的に伺い、食事の摂取量が少ない方には個別対応もしています。行事毎のイベント食など季節感も工夫しています。

また、ご自宅で食事療法が必要な方にも栄養指導を行っています。患者さま一人一人に合った実行しやすい方法の提案をしています。入院・外来問わず、食事の事で困った事があればお気軽にご相談下さい。



## 吾輩は猫であるシリーズ 【エピローグ】

あれはまだ暑い8月の末だったように思う。朝洗面所に降りて顔を洗おうとしたら足元に口ネがうずくまっていた。思わず「久しぶり～」と言って頭を撫でてやった。これまでだったら頭をもたげてニヤーと啼くであろうに、その時は啼かなかつた。朝の忙しい時間なので顔を洗って朝食を搔き込んで、そそくさと家を出た。

実は口ネを見るのはほぼ一ヶ月振りのことだったのだ。口ネは体調を崩してから、動物の習性か私達の前から姿を隠すようになった。猫も暑がりで夏は風が通る廊下の真ん中とか、家の中で一番涼しい所を選んで寝そべっているはずなのに。妻があまり広くない家の中を探し廻って水と餌を持って行くのだが、水しか飲まない。好物の『かつお節』を持って行ってもほんの少しだけしか食べない。それではとスーパーで『かつお』を買って来て差し出すのだが、緑色の目でこちらを睨んでいるだけだ。ついには『まぐろ』まで献上する羽目になったのだが全く食べない。口ネが食べなかつた魚が夕飯の食卓に登る日が暫く続いた。

そんなある朝口ネが姿を現したのだ。

職場に着いて慌ただしく仕事をしていると、10時が過ぎた頃受付の女性から「奥様から電話です。」とピッチに連絡が入った。滅多な事では電話をして来ないので、電話の内容はおおよそ察しがついた。



高橋 健治

「口ネちゃんが今亡くなりました。」

私はその時ハッと気付いたのだ。口ネは私に別れを告げるために姿を現したのだと。『お世話になりました。』か『有り難うございました。』かは判らないけれど、私に何かを伝えようと最後の力を振り絞って洗面所に出て来たのだと。それに気付くと私はまともに前を向いていられなくなつた。天井を見上げながら黒い塊のようになっていた口ネを唯々愛しく思った。

そして今でもあの時口ネを撫でた感触がこの手に残っている。



口ネと梨乃ちゃん



口ネ



口ネとセナ

## セントラル病院のホームページが新しくなりました！

ホームページが新しく生まれ変わりました。  
スマートフォンやタブレット端末からも利用しやすく、  
広報誌かけはしのバックナンバーもご覧いただけます。  
当院同様、ホームページもよろしくお願いいたします。

ホームページアドレス: [www.central-hp.or.jp](http://www.central-hp.or.jp)



## 地域医療連携室だより

地域医療連携室

看護師

柳本 陽子・中村 明子

社会福祉士

小林 道子

田中 育美・山本 洋江

緑に包まれた清々しい季節を迎えた。

新病院への移転からあっという間に1年が経過し、季節の移り変わりが早いことを感じております。移転直後は慣れない業務体制の中、皆様には大変ご迷惑をおかけしました。新しく導入した電子カルテにも慣れ、スムーズな診療と確実な院内連携も行えるようになりました。

地域医療連携室では、2月より新たに社会福祉士を迎えました。知識や経験も豊富なスタッフですので、退院支援や医療相談など、ご支援させていただきます。

今後も充実した地域連携と患者様の支援に向けて、また地域の皆様のお役に立てるよう取り組んでまいりたいと思っております。引き続き、ご指導くださいますよう宜しくお願い致します。

### [2019年 実績報告]

#### 紹介実績報告

2019年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
一般紹介	97	82	59	86	76	70	63	63	77	69	70	66	878
検査紹介	115	99	98	114	105	126	128	104	93	134	83	90	1289
MRI	80	63	52	73	82	82	91	70	66	87	46	62	854
CT	13	18	18	21	10	20	19	16	14	22	22	18	211
内視鏡・エコー	22	18	28	20	13	24	18	18	13	25	15	10	224
総合計	212	181	157	200	181	196	191	167	170	203	153	156	2167

#### 内視鏡実績報告(人間ドック含む)

2019年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
上部内視鏡	304	309	209	189	299	349	363	331	320	361	308	316	3658
下部内視鏡	54	72	64	47	61	71	80	66	71	84	64	76	810
上部治療内視鏡	13	12	8	9	14	17	13	18	11	12	10	11	148
下部治療内視鏡	8	12	17	8	7	12	15	16	19	14	14	14	156
特殊内視鏡	8	4	3	2	4	3	2	2	3	2	3	1	37
総合計	387	409	301	255	385	452	473	433	424	473	399	418	4809

#### 手術実績報告

2019年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
外科	12	7	12	11	8	8	9	11	11	15	12	12	128
整形外科	4	2	3	1	2	5	3	1	1	4	1	1	28
総合計	16	9	15	12	10	13	12	12	12	19	13	13	156

#### <外科手術内容>

- ・鏡視下手術（胆囊摘出術・虫垂切除術・小腸大腸切除術・ヘルニア根治術）
- ・胃切除術
- ・小腸大腸切除術
- ・イレウス解除術
- ・痔核手術 その他

#### <整形外科手術内容>

- ・観血的整復固定術
- ・人工骨頭置換術
- ・抜釘術
- ・腱鞘切開術 その他

# Topics

## 〈セントラル病院診療日程表〉

2020年4月

	月	火	水	木	金	土
整形外科	午前	竹政	竹政	後藤	竹政	竹政
	午後	15時～一般外来 17時～スポーツ外来	手術 15時～川大整形	15時～一般外来 17時～スポーツ外来	手術 15時～川大整形 17時～スポーツ外来	—
外 科	午前	高橋	竹原	山口	高橋	山口
	—	乳腺甲状腺 折田	—	乳腺甲状腺 折田	—	—
内 科	午後	乳腺甲状腺 折田	—	乳腺甲状腺 折田	—	乳腺甲状腺 岩本
	午前	平川	担当医	川合	岡本	平川
	—	渡辺	渡辺	渡辺	川合	渡辺
	午後	平川	渡辺	岡本	川合	岡本
検 査	GIF	川合／竹原	岡本／山口	岡本／高橋	井上／竹原	川合／高橋
	CF	岡本	竹原	川合	岡本	川合

### 整形外科

竹政 敏彦  
(スポーツ外来は月水木17:00～)  
田辺 滋樹  
後藤 峰範  
  
(川崎医科大学整形外科)  
古市 州郎  
河本 豊広

### 外 科

高橋 健治  
(消化器外科・下肢静脈瘤)  
山口 友範 (消化器外科)  
竹原 寛樹 (消化器外科)  
  
折田 洋二郎 (乳腺甲状腺外科)  
岩本 高行 (乳腺内分泌外科)

### 内 科

平川 千代子 (内科・麻酔科)  
渡辺 康典 (呼吸器内科)  
岡本 康 (消化器内科)  
川合 幸延 (消化器内科)  
浜井 千香 (内科)  
太田 浩子 (内科)  
井上 和彦 (消化器内科)  
石井 芳樹 (消化器内科)  
濱田 礼子 (内科)  
立本 修二 (内科)

## 健康管理科より

当院では『地域の方々を健康に。』を目標に、各種人間ドック・健診をおこなっています。

お気軽にお問合せ下さい。

医師 浜井 千香 / 太田 浩子

### 注意事項

※火曜日・木曜日の午後の整形外科診療は手術終了後に担当医が行っております。  
※緊急時、ご紹介の場合は電話でお問い合わせください。

受付時間 午前: 8:30～12:00 診察時間 午前: 9:00～12:30  
午後: 13:30～17:30 午後: 14:00～18:00  
※土曜日は12:00までの受付です。

〒720-0809 広島県福山市住吉町1-26  
代表TEL:084-924-4141 地域医療連携室TEL:084-920-1472  
代表FAX:084-924-8040 FAX:084-920-9278



新型コロナ感染症の流行により皆さんも落ちかない日々をお過ごしのことと思います。せっかくの桜も、お花見をすることもなく、散ってしまいましたね。この混乱が一日も早く終息し、安心して過ごせるようになるために、今個々の健康管理と自覚ある行動が求められています。苦しい時ですが、感染症に打ち勝つために、力を合わせて乗り切っていきましょう。

広報委員 健康管理科 山縣 薫

### セントラル病院の基本姿勢

C:Center	地域医療の中核
E:Emergency	的確な救急医療
N:Network	院内外の連携体制
T:Technique	高度な医療技術
R:Research	旺盛な研究心
A:Activity	あふれる活気
L:Love	深い愛情
H:Hospitality	快適な医療環境
P:Partnership	良好なパートナーシップ

発 行 特定医療法人 財団竹政会  
セントラル病院  
発行責任者 院長 高橋 健治